



Japan Society for Health Care Management

ハイブリッド  
開催

web開催のみの  
可能性あり

# 日本医療マネジメント学会 第26回岡山県支部学術集会 未曾有の危機に 備えるBCP

(事業継続計画)

～ビヨンドコロナ時代に医療機関はどう立ち向かうか?～



学術集會会長

岡山市立市民病院 院長 松本 健五

日 時

2021 **10.16** [土]  
13:30-17:00

会 場 ※web開催のみの可能性あり

岡山市立市民病院

(岡山北区北長瀬表町三丁目20-1)

●講師の方には会場(市民病院)に来場いただき、会場から配信予定。ただし講師のご希望、感染状況によりオンラインで対応します。

参加費

会員/1,000円 非会員/1,500円  
参加登録締切日:2021年10月8日(金)

●当日会場での参加登録は行いません。  
期日までに参加登録をお願いします。

皆様の  
学術集会への  
ご参加をお待ち  
しています。

▼  
下記HPアドレス

web会議ツール

[Zoom]にて開催

※一般参加者席も設置予定ですが、感染拡大状況によりオンラインのみの対応に変更の可能性があります。

特別講演

『東日本大震災時における災害対応経験と  
その後の災害医療の進化』

東北大学 総合地域医療教育支援部 部長 石井 正

『西日本豪雨災害からの復興、教訓を生かした今』

医療法人和陽会 まび記念病院 理事長 村上 和春

シンポジウム

『ビヨンドコロナの歩み方 ～バイオ災害との闘い～』

① 「コロナ後を見据えた医療提供体制について」

岡山県保健福祉部医療推進課 地域医療体制整備班 光井 聡

② 「ワークエンゲージメントを意識した看護部BCPの取り組み」

岡山市立市民病院 副看護部長 西村 祐枝

③ 「院内クラスターへの対応」

津山中央病院 感染症内科特任部長 藤田 浩二

[Vimeo]による動画配信

一般演題

動画配信期間：10月1日(金)～10月20日(水) 予定

●1演題 6～10分

※一般演題の中から優秀演題賞を表彰予定

後援：岡山県、岡山県医師会、岡山市医師会、岡山県病院協会、岡山県看護協会、岡山県薬剤師会、岡山県病院薬剤師会、岡山県臨床検査技師会、岡山県臨床工学技士会、岡山県理学療法士会、岡山県作業療法士会、岡山県言語聴覚士会、岡山県栄養士会、岡山県診療放射線技師会、岡山県医療情報技師会、岡山県介護支援専門員協会、岡山県訪問看護ステーション連絡協議会、岡山県医療ソーシャルワーカー協会

<https://okayama-gmc.or.jp/oth/jhm26/>

第26回岡山県支部学術集会担当 岡山市立市民病院 総務課(事務局担当)

〒700-8557 岡山市北区北長瀬表町三丁目20番1号

tel.086-737-3000(内線2431) fax.086-737-3019 [E-mail] jhm\_okayama26@okayama-gmc.or.jp

